

# 4 社会との協調

## 1 九州ふるさとの森づくり

地域の皆さまと一緒に「九州ふるさとの森づくり」を各地で展開しています。

詳細は九州電力ホームページ  
関連・詳細情報 (P2参照) 九州ふるさとの森づくり

「九州ふるさとの森づくり」は、当社創立50周年を記念して、2001年度から10年間で100万本の植樹を目標に取り組んだ活動であり、10年目の2010年度にその目標を達成しました。

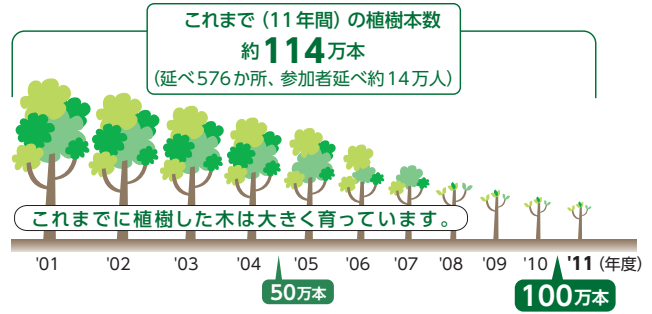
2011年度以降についても、低炭素社会実現への寄与や生物多様性の保全を目的に、引き続き「九州ふるさとの森づくり」を展開しています。2011年度は、約7千名の皆さまのご協力により、34か所で約4万8千本の植樹や育林活動(下草刈)を実施しました。



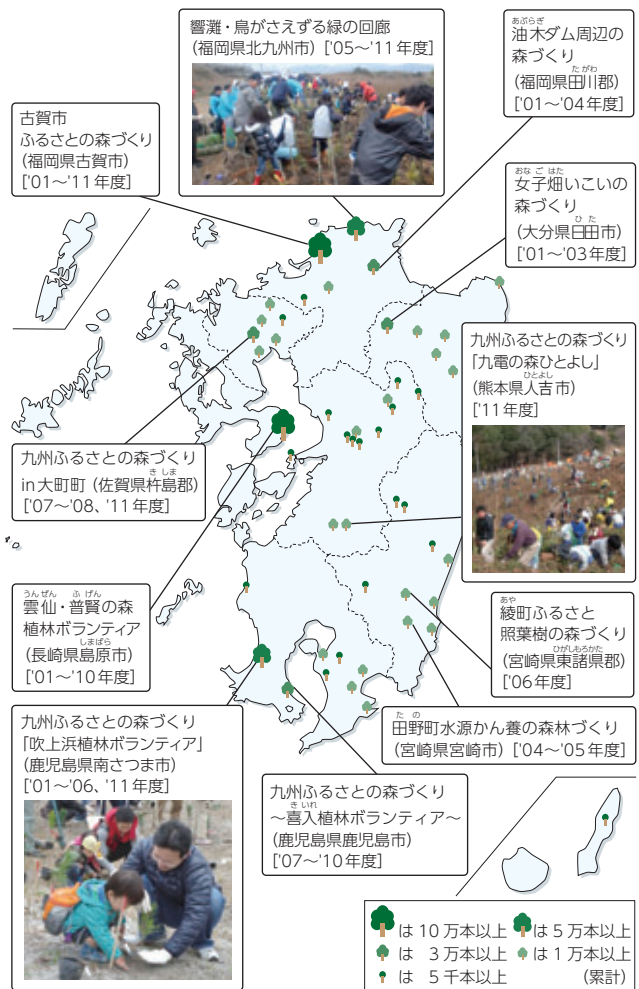
九州ふるさとの森づくり(大分県由布市)

### 主な活動実績(2011年度)

地区	計画名	本数(本)	参加者数(人)	主な樹種
北九州	響灘・鳥がさえずる緑の回廊 第7回植樹会	10,000	1,500	クヌギ、アラカシ、マテバシイ
福岡	古賀市ふるさとの森づくり	1,400	360	ウバメガシ、アラカシ、マテバシイ
佐賀	九州ふるさとの森づくり in 大町町W	6,000	530	クヌギ、コナラ、アラカシ
長崎	「九電みらいの森」除草ボランティア (雨天中止、後日事務局で実施)	-	10	下草刈実施
大分	九州ふるさとの森づくり 植樹活動(由布市)	4,000	170	ヤマザクラ、ヤマモミジ、クヌギ
熊本	九州ふるさとの森づくり 「九電の森ひとよし」	10,000	800	アラカシ、コナラ、クヌギ、マテバシイ
宮崎	花立ふるさとの森づくり	6,000	320	クヌギ、コナラ、アラカシ
鹿児島	九州ふるさとの森づくり 「吹上浜植林ボランティア」	4,000	710	抵抗性クロマツ
その他	26か所 (植樹11か所、育林活動15か所)	6,900	2,840	-
合計	34か所 (植樹18か所、育林活動16か所)	48,300	7,240	-



### これまでの主な植樹箇所(累計5,000本以上)



### 私の環境アクション

#### 古賀市ふるさとの森づくりへの取組み

福岡営業所では、創立50周年記念事業として、2001年度から地域の皆さまとともに植樹活動及び育林活動を行ってまいりました。学識経験者や地元市民団体等で結成した実行委員会一丸となって、入念な現地の事前調査や苗木の準備、日常的な手入れなどを進めることで、10年間で延べ1万6千名を超える市民ボランティアの皆さまや当社・グループ会社の社員などが参加。10万本の植樹を達成し、放置竹林が「ふるさとの森」へと甦りました。

その取組みが評価され、2012年3月には福岡県とNPOが主催する「ふくおか共助社会づくり表彰」を受賞しました。これからも地域との協働による環境保全活動として、引き続き活動していきます。



植樹の風景



福岡営業所 営業運営グループ

しば お たか はる  
**芝尾 隆治**

● その土地本来の樹種による森づくり

その土地本来の森は、豊かな生物多様性を維持し、水源涵養、土砂災害の防止、保健休養の場の提供など、様々な公益的機能を果たしています。「九州ふるさとの森づくり」では、将来的に人の手があまにかからない、九州の自然植生であるシイ・タブ・カシ類を中心とした、その土地本来の樹種による森づくりを行っています。



花立ふるさとの森づくり (宮崎県日南市)

また、より早く、その土地本来の森が形成されるように、密植(1m<sup>2</sup>あたり2~3本程度植樹)・混植(複数の樹種の組み合わせ)を基本とする植樹に取り組んでいます。この方法を採用した植樹地の多くが、密植・混植を行わなかった箇所以上の生育を見せており、年を経るにつれ、その効果が現れています。



九州ふるさとの森づくり in 大町町IV (佐賀県杵島郡)

密植・混植を行った植樹地の経年変化の様子

【古賀市 10万本ふるさとの森づくり (福岡県古賀市)】  
実施日：2002年3月9日、本数：5,000本、参加者：約1,100人



およそ  
10年後

● 育林活動

植樹した苗木の成長を助けるため、植樹後3年程度、育林活動(苗木の周りの下草刈)を地域の皆さまと一緒にしています。

2 環境コミュニケーションの推進

環境月間行事の実施などにより、地域の皆さまとの環境コミュニケーションに取り組んでいます。

～ 環境月間における取組み ～

毎年6月の1か月間は、「環境月間」として全国で様々な行事が実施されています。当社においても、エネルギーと環境に関する意識高揚や、お客さまとの環境コミュニケーションの推進を図るための諸行事を展開しています。

2011年度は、「きゅうでん環境月間 エコチャレンジ2011 ～始めよう!自分のために、未来のために。～」をテーマに清掃活動や次世代層向けイベントなどの環境活動を九州各地で実施しました。

詳細は九州電力ホームページ  
関連・詳細情報 (P2参照) 環境月間

● 清掃活動

事業所周辺の道路や公園、海岸などの清掃活動を67事業所で実施し、地元自治体等主催の清掃活動にも19事業所が参加しました。



清掃活動 (吉岐営業所)

● 次世代層向けイベント

地域の子どもたちを対象にした稚魚放流や出前事業など



次世代層向けイベントを9事業所で実施しました。

松浦発電所では、市内の保育園児を招き構内の畑で芋掘り体験を実施しました。

さつま芋掘り (松浦発電所)

● 講演会

省エネルギーなどの環境問題について、地域の自治会などを対象に3事業所で講演会・研修を実施しました。



講演会 (人吉営業所)

● 地域の緑化

地域の皆さまと一緒に、ツツジやサツキを中心とした花木等を植える緑化活動を4事業所で行いました。

### 3 次世代層へのエネルギー・環境教育の展開

「九電みらいの学校」\*の一環として、エネルギー・環境への関心を育む活動を、九州各地で展開しています。

\*:「わくわく、かがやく」をスローガンに、エネルギー・環境教育をはじめ、文化・芸術・スポーツの分野において、様々な活動を行う次世代層支援プロジェクト。

詳細は九州電力ホームページ  
関連・詳細情報 (P2参照) > 九電みらいの学校

#### (1) エコ・マザー活動

子どもたちへの環境教育支援と、ご家庭における環境教育の担い手である保護者の皆さまへの環境情報提供を目的として、「エコ・マザー活動」を展開しています。

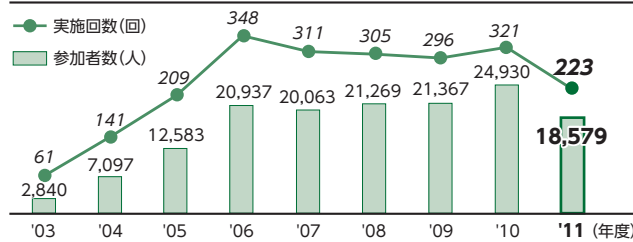
この活動は、九州各地で、地域のお母さま方(計34名)が「エコ・マザー」として保育園などを訪問し、環境問題への「気づき」となる環境紙芝居の読み聞かせなどを行うことを通じ、小さなお子さまに環境に配慮することの大切さを伝える活動です。

2003年度から開始したこの活動は、2011年度までに2,215回実施し、およそ15万名のお子さまや保護者の皆さまにご参加いただきました。



かすみ保育園(鹿児島県鹿児島市)

#### エコ・マザー活動実績



詳細は九州電力ホームページ  
関連・詳細情報 (P2参照) > エコ・マザー活動

#### ● 活動ツール

省エネルギーや環境問題について、2つのお話をもとにお子さまたちにペープサート(紙人形劇)や紙芝居を実演するとともに、保護者の皆さまにはその内容と、ご家庭で取り組むことのできる省エネ活動などが記載された冊子を配布しています。



「もったいないはちきゅうをまもるココロンパ!」  
(省エネルギー)

#### 【ストーリー】

主人公「たくちゃん」一家がテレビをつけっぱなしにして出かけたことで熱で真っ赤になり、他の家電製品たちも大騒ぎ。この出来事を通じて、一家が省エネに目覚める物語。

#### 【もりじいとなかまたち】

(環境問題)

#### 【ストーリー】

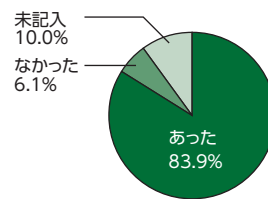
幼い兄妹のふたりが、「森の大木」や「雲」、「清流」など「自然の仲間たち」から、地球温暖化や河川の汚染などの環境問題で困っていることを聞かされ、「環境を守るために自分たちにもできること」を考え、行動へのきっかけとする物語。



#### ● ご参加いただいた幼稚園・保育園の先生の声

エコ・マザー活動にご参加いただいた幼稚園等の先生方からは、「子どもたちが“もったいない”と言ってスイッチを切るようになった」等のお声をいただいています。

#### エコ・マザー活動実施後の子どもの変化(2011年度)



子どもたちからの感謝状

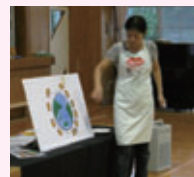
#### 私の環境アクション

#### 子どもたちの心に響く活動をめざして

ご縁があってエコ・マザー活動をさせていただくようになって、早いもので10年が過ぎました。今では私の生活の一部になっているようにも思えます。家族もこの活動を応援してくれています。

幼稚園・保育園の子どもたちがじっくり話を聞いてくれて、「もったいない」や「シーオーツ」などの言葉を覚えていてくれると、とても嬉しく励みになります。省エネ、節電が大きく取り上げられる今、この活動が子どもたちの心に少しずつでも響いて根付いていってほしいと願いながらエコ・マザー活動を続けています。

(文:橋本さん)



エコ・マザー活動の様子



長崎エコ・マザー  
はしもと ようこ  
橋本 陽右子 さん(写真左)  
あらかき さとみ  
荒木 里美 さん(写真右)

## ステークホルダー のご意見

次世代を担う子どもたちにはぜひ学んで、知って、正しい理解をしてもらいたいと思う。  
(個人のお客さま)

## (2) 環境教育支援活動

学校教育や市民活動における環境教育支援の一環として、女子畑発電所ダム周辺にある「女子畑いこいの森」(大分県日田市)や、「山下池周辺の社有林」(大分県由布市)において、当社が持つ豊かな自然環境を活用した環境教育支援活動を市民団体の皆さまと協力しながら展開しています。

「女子畑いこいの森」においては、2002年度から女子畑発電所ダム周辺の植樹地及び自然を活用して、「自然

観察会」、「森林教室」、「木工教室」、「エネルギー教室(水力発電所や地熱発電所の見学)」など体験型の環境教育支援活動を実施しています。また、2006年度からは「山下池周辺の社有林」における自然観察会を追加し、内容を充実しています。

2011年度は、8団体319名を受け入れ、これまでの受入総数は、延べ94団体3,402名となっています。

詳細は九州電力ホームページ  
関連・詳細情報(P2参照)「女子畑いこいの森」

## (3) 出前授業・こども科学研究室

エネルギー・環境問題などについて、楽しみながら学んでもらう事を目的に、九州各地で出前授業などを実施しています。2011年度は、小・中学校等で270回の出前授業を実施し、10,429名の子どもたちとエネルギーや環境について考えました。

また、子どもたちのエネルギー・環境問題や科学への興

味を喚起する参加・体験型の実験イベント「こども科学研究室」等も実施しました。

出前授業(福岡南営業所)

